

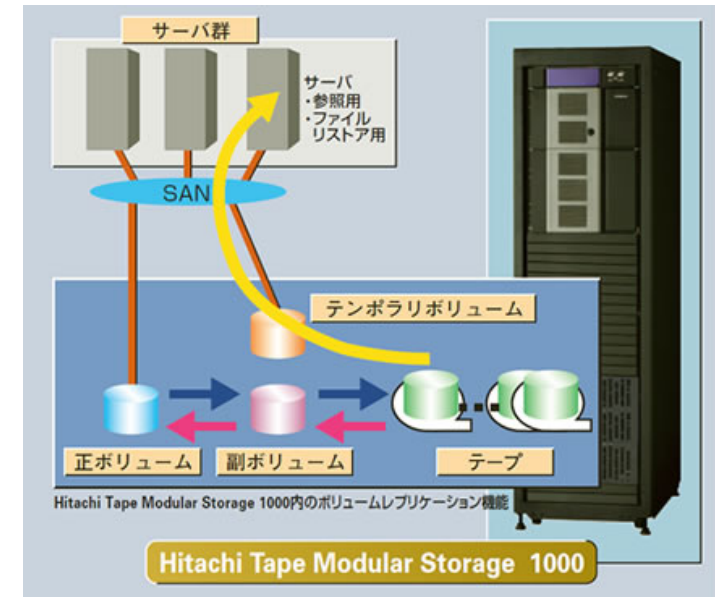
消費電力の少ないストレージを提案します。(下記製品は一例)



テープライブラリを接続 / 制御

## Tape Modular Storage 1000

サーバプラットフォームを意識することなく、「大容量」「低ビットコスト」「低消費電力」「長期保存性」に優れた特長を持つテープライブラリへの複数世代のデータ保管を実現。



旧世代のバックアップデータを、ディスクよりも消費電力が小さいテープにコピーして保存することにより、ディスクのみを使う場合と比較して、装置全体の消費電力の40%削減を実現。さらに、省資源化・リサイクル可能率向上・有害化学物質削減の取り組みを推し進め、RoHS指令もクリアするなど、環境対応も万全です。

### CO<sub>2</sub>の削減効果シミュレーション

[前提] ストレージシステム×2台構成を、一般的なディスクアレイ装置(600Wh)と「Tape Modular Storage 1000」で比較した場合。

$$(600\text{Wh} - (600\text{Wh} \times 60\%)) \times 2\text{台} \times 24\text{時間} \times 365\text{日} = 4,204.8\text{kWh/年}$$

$$4,204.8\text{kWh/年} \times 0.378 (\text{CO}_2\text{排出の原単位}) = \text{約}1,589.4\text{kgCO}_2/\text{年}$$

**年間約1.6tのCO<sub>2</sub>を削減!!**

「環境省ガイドライン」より出典

上記のシミュレーション結果のほかに、サーバ機の保管場所の削減や、マシン室の空調などの消費電力の削減効果も期待できます。